

	<table border="1"> <tr> <td>団体名</td> <td>市原米沢の森を考える会</td> </tr> <tr> <td>代表者名</td> <td>鶴岡清次</td> </tr> <tr> <td>所在地</td> <td>千葉県市原市安久谷102-8</td> </tr> </table>	団体名	市原米沢の森を考える会	代表者名	鶴岡清次	所在地	千葉県市原市安久谷102-8
団体名	市原米沢の森を考える会						
代表者名	鶴岡清次						
所在地	千葉県市原市安久谷102-8						
1 事業名	<p>守ろう・伝えよう「米沢の森」</p> <p>“ 森の景観整備とこの森にまつわる歴史・文化の伝達・伝承を試みながら観光のまちづくりを併行させる ”</p>						
2 事業費	1,086,947 円 (このうち県の支出 500,000 円)						
3 事業期間	平成 21 年 8 月 ~ 平成 22 年 2 月 28 日						
4 事業の目的	<p>広大な米沢の森 (82.4ヘクタール) にある、森林・谷津田・巨樹・古木を保全整備し、地域住民の居場所「癒しの森」(森林公園) などとして利用する。また、この森に係わる歴史文化を伝承して次世代を担う人々に引き継いでいく。</p> <p>市原市は三層構造 (工業商業地区・農業地区・山間部) から成るといわれている。そのうち南市原 (山間部) は人口の減少が著しく、過疎化に歯止めがかからず一部限界集落が拡大している。</p> <p>この状況を打開する手立てとして米沢の森を整備し再生復活させ観光スポットとして活用する。この森を観光の名所とすることで、南市原のまちづくりの拠点にし、市原の北部の商業都市にない中間山村と森林・溪谷のあるまちづくりの中核を目指す。</p>						
5 事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 5年間で整備した市道・赤道を引き続き保全整備する。 未整備の市道・赤道に手を入れて、古道や昔の生活道を再生する。 イベント広場の維持管理、巨樹、古木の保全と併行して植樹もして森を蘇らせる。 御十八夜峰の展望地点の整備を完了させるまで北東方面を整備し銚子の犬吠埼灯台・筑波山を望めるようにする。これで360度の景観が開ける。 <p>できればここを観光名所として皆様に訪れていただけるようにして、地元生産の農産物・竹細工その他お土産品の販売で地域を活性化する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 周辺住民のご協力を得て里山に伝わる歴史や文化の聞き取り調査をする。 学生や子ども達に参加してもらえる活動を心がけ、里山に対する関心を深めてもらう。 						

	<p>7. 米沢の森の自然観察と資料のまとめをしていきたい。</p> <p>8. 全整備の安全講習を実施したい。</p>																																																																									
<p>6 事業経過</p>	<p>「誰が」「誰と」「誰(何)を対象に」「いつ」「どこで」「何をしたのか」ということを、わかりやすく簡潔に記載してください。</p> <p>< 事業期間内の主なイベント ></p> <table border="1" data-bbox="477 383 1423 1601"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>日</th> <th>場所</th> <th>事業内容</th> <th>スタッフ</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9</td> <td>11</td> <td>米沢の森</td> <td>学生対象里山体験講座古墳周辺整備</td> <td>17</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12</td> <td>米沢の森</td> <td>学生対象里山体験講座杉林間伐整備</td> <td>12</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td></td> <td>13</td> <td>君津</td> <td>学生対象里山体験講座自然観察会</td> <td>4</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td></td> <td>19</td> <td>米沢の森</td> <td>米沢の森めだか塾自然観察会実施</td> <td>5</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td></td> <td>26</td> <td>米沢の森</td> <td>米沢の森歴史文化聞き取り調査</td> <td>7</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>7</td> <td>米沢の森</td> <td>景観まちづくりフォーラムin米沢の森開催</td> <td>12</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>1</td> <td>米沢の森</td> <td>県NPO推進課 NPOの日 米沢の森パノラマウォークと古墳めぐり</td> <td>11</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8</td> <td>米沢の森</td> <td>ちば里山センター 企業の視察(CSR)</td> <td>5</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td></td> <td>20</td> <td>安久谷公民館</td> <td>米沢の森歴史文化の聞き取り調査(米沢・安久谷地区老人クラブ)</td> <td>12</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>米沢の森</td> <td>米沢の森かぎろひ(初日)を観る会 御十八夜展望地点の初日と景観を見る, 米沢の森整備活動参加の依頼</td> <td>17</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2</td> <td>28</td> <td>米沢の森</td> <td>米沢の森里山整備体験と椎茸づくり、地域住民とホーイスカウト</td> <td>6</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) これら以外の日でもスタッフは進んで作業をしている。 「出来る人が出来る時に出来ることをする」ボランティア精神。</p> <p>注2) イベントの前には、参加者の作業や行動が安全に実行できるように、草刈りや除伐などの整備や準備をした。</p> <p>注3) 他団体のイベント・作業にも積極的に参加し、協働の意識を高めた。</p>	月	日	場所	事業内容	スタッフ	参加者	9	11	米沢の森	学生対象里山体験講座古墳周辺整備	17	69		12	米沢の森	学生対象里山体験講座杉林間伐整備	12	65		13	君津	学生対象里山体験講座自然観察会	4	58		19	米沢の森	米沢の森めだか塾自然観察会実施	5	31		26	米沢の森	米沢の森歴史文化聞き取り調査	7	28	11	7	米沢の森	景観まちづくりフォーラムin米沢の森開催	12	89	12	1	米沢の森	県NPO推進課 NPOの日 米沢の森パノラマウォークと古墳めぐり	11	35		8	米沢の森	ちば里山センター 企業の視察(CSR)	5	15		20	安久谷公民館	米沢の森歴史文化の聞き取り調査(米沢・安久谷地区老人クラブ)	12	21		1	米沢の森	米沢の森かぎろひ(初日)を観る会 御十八夜展望地点の初日と景観を見る, 米沢の森整備活動参加の依頼	17	81		2	28	米沢の森	米沢の森里山整備体験と椎茸づくり、地域住民とホーイスカウト	6	22
月	日	場所	事業内容	スタッフ	参加者																																																																					
9	11	米沢の森	学生対象里山体験講座古墳周辺整備	17	69																																																																					
	12	米沢の森	学生対象里山体験講座杉林間伐整備	12	65																																																																					
	13	君津	学生対象里山体験講座自然観察会	4	58																																																																					
	19	米沢の森	米沢の森めだか塾自然観察会実施	5	31																																																																					
	26	米沢の森	米沢の森歴史文化聞き取り調査	7	28																																																																					
11	7	米沢の森	景観まちづくりフォーラムin米沢の森開催	12	89																																																																					
12	1	米沢の森	県NPO推進課 NPOの日 米沢の森パノラマウォークと古墳めぐり	11	35																																																																					
	8	米沢の森	ちば里山センター 企業の視察(CSR)	5	15																																																																					
	20	安久谷公民館	米沢の森歴史文化の聞き取り調査(米沢・安久谷地区老人クラブ)	12	21																																																																					
	1	米沢の森	米沢の森かぎろひ(初日)を観る会 御十八夜展望地点の初日と景観を見る, 米沢の森整備活動参加の依頼	17	81																																																																					
	2	28	米沢の森	米沢の森里山整備体験と椎茸づくり、地域住民とホーイスカウト	6	22																																																																				
<p>7 事業成果</p>	<p>具体的な成果</p> <p>具体的にどのような成果が出たのか、当初の目標に照らしてどの程度達成できたのかを記載してください。</p> <p>1 5年間で整備した市道・赤道を引き続き保全整備する。 100%達成した。しかし、維持活動の占める割合が年々増えてきており、人手も時間もかかることを実感している。</p>																																																																									

2 未整備の市道・赤道に手を入れて、古道や昔の生活道を再生する。

既に整備してあるルートを結ぶ市道・赤道を整備して新ルートを構築した。尾根から谷津田を横断するルートである。

3 イベント広場の維持管理、巨樹、古木の保全と併行して植樹もして森を蘇らせる。

イベント広場の維持管理には、夏草刈りと風倒木などの処理が欠かせない。見回りを頻繁に行い、あわせて巨樹・古木の保全も実施した。

また、新たに第3の広場として、「花立野ひだまり広場」を造った。頂上に近い窪地でひあたりが良く風を防げるので、真冬の寒さ対策となった。森の中の3か所の広場の中で一番広く利便性も良い。

植樹に関してはもう少し森を整備する必要があり、今年度は実施しなかった。

4 御十八夜峰の展望地点の整備を完了させるまで北東方面を整備し銚子の犬吠埼灯台・筑波山を望めるようにする。これで360度の景観が開ける。

できればここを観光名所として皆様に訪れていただけるようにして、地元生産の農産物・竹細工その他お土産品の販売で地域を活性化する。

今年度は、地域住民、学生対象の活動の際、間伐や除伐をしたが、まだまだ整備が必要である。60%ぐらいの達成度。少し移動すれば、筑波山は見える。(灯台は未確認)

「景観まちづくり協議会」の主催で「景観まちづくりフォーラム in 米沢の森」を開催した。多数の参加者があり有意義な話し合いができた。

今後は、観光協会とか小湊鉄道、旅行業者等との協働により、観光名所としてPRしていきたい。そのための環境整備は出来てきたと思う。

「地元生産の農産物・竹細工その他お土産品の販売で地域を活性化する。」という目標は未達成。今後も引き続き問題意識をもって取り組みたい。

5 周辺住民のご協力を得て里山に伝わる歴史や文化の聞き取り調査をする。

当初の計画より回数は少なかったが、周辺住民の方々に集まっていたいただき聞き取り調査を実施した。

感想としては、昔のことを知っている方々が少なくなっ

	<p>ており、集会場所に出てこられない方もいらっしゃるの で、こちらからこまめに訪問して聞き取る必要があると 感じた。里山としての存在ではなくなってから長い時間 が過ぎているので、関わりが薄くなっていると感じた。 森の中の古墳周辺の整備により姿を現した古墳につい て、市の文化財専門職の方に説明をしていただいた。参 加者の方々には歴史のロマンを実感していただけたと思 う。また、今迄調査していた角度と違う位置で見たら、 古墳の形状など違う部分が確認できたとのことで、文化 研究のお役に立つことが出来た。</p> <p>6 学生や子ども達に参加してもらえ活動る活動を心がけ、里山 に対する関心を深めてもらう。 学生対象の里山体験講座、自然観察会、ネイチャーゲー ム、学校の遠足、公民館の行事、ボーイスカウトの活動 （雨天のため延期）などが実施できた。</p> <p>7 米沢の森の自然観察と資料のまとめをしていきたい。 自然観察の講師の方から資料を提出していただいた。 しかし、四季折々の自然観察は多岐に亘るので今後も機 会を得て実施したい。</p> <p>8 全整備の安全講習を実施したい。 チェーンソー安全講習その他はイベントの際講師を招い て実施できた。 その後の活動を通じて感じたことは、チェーンソーを使 う人以外も講習を受けて安全について意識を高める必要 があるということである。</p>
<p>8 直面した課 題と今後の 展開</p>	<p>直面した課題 この事業の過程で直面した課題・問題を記載してください。</p> <p>* 具体的な課題については上記各項目ごとに記入したが、森 の保全整備は継続的であるし面積も年々拡大している。そ れに反し、スタッフは高齢化しているので、スタッフ（会 員）の補充が必要。</p> <p>* 作業は、竹や木を倒したり、草を刈り取るなど危険を伴う ものなので、参加する全員の安全に対する意識を高めなく てはならない。 往々にして作業に関しマンネリ化している様子が見られ、 安全研修にも真剣さが欠けているので、一人一人が気を引 き締めるように話し合いたい。</p> <p>* 少しずつではあるが、会員と地域住民との交流も生まれ意 思の疎通が出来つつある。イベントなどの情報の流し方、 参加された方へリピートを促す方法など、今後も支援して いただけるように工夫したい。</p>

	<p>平成22年度以降の事業展開</p> <p>この事業は21年度の県の補助事業としては完了しますが、どのように事業活動を展開していくのかを記載してください。</p> <p>* 6年間整備してきた森を後戻りさせないために、今まで同様な活動をすると共に、景観・歴史・文化の分野も充実させる。</p> <p>* 地域・行政機関・他団体との協働を通じて交流を図る。</p> <p>* 地域・市原市だけではなく、県内外に“癒しの森”としてPRし、来訪者を増やしたい。</p> <p>* 活動が自立できるよう“里山ビジネス”に取り組む。</p> <p>ボランティア活動ではあるが、積極的に参加して下さる方に、少しでも報酬が出せるようになれば、地域の活性化にもつながるのではないかと考える。</p> <p>整備の際の間伐材や除伐材の利活用、ものづくりその他生産性のあるものを見つけ出したい。</p>
<p>9 補助金事業の感想等</p>	<p>NPO活動費補助金を行った感想や、応募についてのアドバイスなどがあれば記載してください。</p> <p>当団体のように全く収入源を持たずボランティア活動をしていると、あまりにも個人の負担(作業日数・作業用具他)になることが多く、だんだん活動意識が低くなってしまいがちであるが、補助金を戴いて活動できたことは、本当に有難く感謝している。</p> <p>イベントの実施が出来て、米沢の森の素晴らしさを体験していただけた。引き続き活用していただける場所として、また観光スポットとして広く知っていただければ、地域の活性化にもつながって発展出来ると思う。補助事業のお陰でその基礎が出来たので、これからは自立できる事業を考えたい。</p>